

創造力と制約

もうすぐ研究評価の季節がやってくる。チームが考えた新しい研究計画を評価委員の方々が様々な観点(必要性、重要性、緊急性、実現可能性、etc.)から審査し、OKが出たものだけが日の目を見るのである。厳しい審査に耐えうる新しいテーマを考え出すのは非常に骨が折れる。近い将来の世の中の有り様を想像し、必要とされ役に立つ技術を考案し、それを現実のものするための研究の方法と手順を組み立て、厳しい経済的、人的、組織的制約を考慮した上で研究計画書に結実させる作業には、新しい価値を生み出す力、すなわち創造力が必要だ。自分に創造力がもっとあったらと思ひ、創造力を高めるにはどうすればいいのかと調べてみた。

- ・活発な意見交換が創造力の素
- ・例え失敗に終わっても行動を起こさないよりずっとマシ
- ・同じような仕事ばかりしていると前例踏襲になるので常に様々なことにチャレンジ
- ・前提を疑ってみる、枠組みを変えてみる
- ・アイデアを繋ぎ合わせたり組み合わせたりしてみる
- ・仕事を正しくマネジメントし過ぎると創造力は落ちる

もっともなヒントがたくさん見つかる。頭の隅に置いておくと役に立つかもしれない。こんな研究結果¹⁾も見つけた。

- ・制約があるほど人間の創造性は高まる
- ・制約は、目の前の問題を途中で投げだす気持ちを起こさせるものでない限り、人間に対し一歩うしろへ下がってより全体的な処理方法をとるように促す効果がある

例えば、俳句は字数や季語などの様々な制約があるからこそ、深遠な芸術的世界が広がるとのことである。研究計画の立案にも様々な制約があることを糧として新たな価値の創造に努力したい。

(寒地交通チーム 上席研究員 石田 樹)

1) Stepping back to see the big picture: When obstacles elicit global processing, Marguc, J., Förster, J., Van Kleef, Gerben A., Journal of Personality and Social Psychology, Vol 101 (5), Nov 2011

* * * *

表紙左上記号 ISSN 1881-0497の説明

国際的なコード番号である ISSN (International Standard Serial Number : 国際標準逐次刊行物番号)は、ISSN ネットワークが管理する、逐次刊行物を識別するための固有の番号です。この番号は国立国会図書館 ISSN 日本センターから付与されたものです。